

リスクコミュニケーションの実施状況に関するアンケート調査結果 (令和4年2月実施)

1. 回答の状況

振興局	配布数	回答数	回収率(%)
県北	151	42	27.8
県中	146	46	31.5
県南	82	40	48.8
会津	58	17	29.3
南会津	14	8	57.1
相双	62	29	46.8
いわき	109	42	38.5
計	622	224	36.0

2. 回答の内容

Q1. 貴事業所でのリスクコミュニケーションの推進等に関して、実施しているものをお答えください。(複数回答可)

回答事業者数	224
--------	-----

(下段は割合を示す。)

		実施済み	実施をしていない	計
1	社内におけるリスクコミュニケーションに関する担当部門の設置	77 (34.4%)	147 (65.6%)	224 (100.0%)
2	社内勉強会、研修会の開催	71 (31.7%)	153 (68.3%)	224 (100.0%)
3	夏祭り、子供祭り等の祭事の実施	25 (11.2%)	199 (88.8%)	224 (100.0%)
4	工場見学会の実施	65 (29.0%)	159 (71.0%)	224 (100.0%)
5	地域と連携した防災訓練の実施	19 (8.5%)	205 (91.5%)	224 (100.0%)
6	地域への説明会の実施	105 (46.9%)	119 (53.1%)	224 (100.0%)
7	地域の方々への個別訪問	14 (6.3%)	210 (93.8%)	224 (100.0%)
8	地域の清掃活動、環境保全活動への参加	17 (7.6%)	207 (92.4%)	224 (100.0%)
9	自治会の集会に出席し、事業所の操業状況、環境対策等について説明(会の設営、主催は地域の方々)	22 (9.8%)	202 (90.2%)	224 (100.0%)
10	地域の方々との懇談会、懇親会等(会の設営、主催は地域の方々)	28 (12.5%)	196 (87.5%)	224 (100.0%)
11	小・中学生等を対象とした実験等の催し、環境教育、出前講座等	18 (8.0%)	206 (92.0%)	224 (100.0%)
12	環境(CSR)報告書の作成(本社での作成、親会社での作成、自事業所での作成のいずれでもよい)	101 (45.1%)	123 (54.9%)	224 (100.0%)
13	広報誌等の作成、配布	142 (63.4%)	82 (36.6%)	224 (100.0%)
14	化学物質情報(種類、排出量等)の開示	85 (37.9%)	139 (62.1%)	224 (100.0%)
15	その他	14 (6.3%)	210 (93.8%)	224 (100.0%)

Q2. 前問で「その他」を選択した方は内容をご記入ください。

- ・月に環境安全衛生委員会が開催し、様々なリスクについて議論している。また、危険物倉庫に貯蔵している危険物及びアルコールについて、在庫量及び使用量は適正であることを確認している。
- ・中学生・高校生の職場体験
- ・遊休地にて桜の苗を植樹して「さくら公園」として開放した。（まだ見れるような桜には育っていません）
- ・紛争鉱物由来物質の不使用、ISO-14001認証取得
- ・ISO14001
- ・ISO14001認証取得、EMS運用
- ・Q1についてはコロナ禍の影響で見送っている取組みあり。
- ・地域の祭りへの寄付、町内活動への寄付
- ・地域との連携は小名浜事業所にて実施しており、大剣工場としては実施していない。
- ・化学物質に焦点を当てた地域交流はありませんが、地域のイベントへの参加や出張勉強会、家族向けの工場見学会などを開催しています。工場見学会はコロナの影響で前年度、今年度の開催は見送りました。
- ・地域行事等に駐車場の提供。但し対象年度は中止
- ・親会社(日本曹達)が発行している日曹グループESGデータ集に化学物質情報が掲載され、親会社のWebサイトに公表されている。
- ・矢吹町花いっぱい運動
- ・三菱ガス化学株式会社(=MGC)のグループ会社として環境データをMGCに提出している
- ・ISO14001に伴う「緊急事態対応訓練」の実施。

Q3. 貴事業所でのリスクコミュニケーションの推進等に関して、実施を予定しているものをお答えください。(複数回答可)

回答事業者数	224
--------	-----

(下段は割合を示す。)

		予定している	予定していない	計
1	社内におけるリスクコミュニケーションに関する担当部門の設置	29 (12.9%)	195 (87.1%)	224 (100.0%)
2	社内勉強会、研修会の開催	39 (17.4%)	185 (82.6%)	224 (100.0%)
3	夏祭り、子供祭り等の祭事の実施	10 (4.5%)	214 (95.5%)	224 (100.0%)
4	工場見学会の実施	27 (12.1%)	197 (87.9%)	224 (100.0%)
5	地域と連携した防災訓練の実施	8 (3.6%)	216 (96.4%)	224 (100.0%)
6	地域への説明会の実施	56 (25.0%)	168 (75.0%)	224 (100.0%)
7	地域の方々への個別訪問	6 (2.7%)	218 (97.3%)	224 (100.0%)
8	地域の清掃活動、環境保全活動への参加	3 (1.3%)	221 (98.7%)	224 (100.0%)
9	自治会の集会に出席し、事業所の操業状況、環境対策等について説明(会の設営、主催は地域の方々)	10 (4.5%)	214 (95.5%)	224 (100.0%)
10	地域の方々との懇談会、懇親会等(会の設営、主催は地域の方々)	8 (3.6%)	216 (96.4%)	224 (100.0%)
11	小・中学生等を対象とした実験等の催し、環境教育、出前講座等	7 (3.1%)	217 (96.9%)	224 (100.0%)
12	環境(CSR)報告書の作成(本社での作成、親会社での作成、自事業所での作成のいずれでもよい)	49 (21.9%)	175 (78.1%)	224 (100.0%)
13	広報誌等の作成、配布	55 (24.6%)	169 (75.4%)	224 (100.0%)
14	化学物質情報(種類、排出量等)の開示	39 (17.4%)	185 (82.6%)	224 (100.0%)
15	その他	5 (2.2%)	219 (97.8%)	224 (100.0%)

Q 4. 前問で「その他」を選択した方は内容をご記入ください。

- ・ 再生エネルギー設備の設置
- ・ Q3についてはコロナ禍の影響で見送る可能性がある取組みあり。
- ・ 化学物質リスクアセスメント内容把握と実施
- ・ 矢吹町花いっぱい運動
- ・ Q 2 記入内容同様

Q 5. リスクコミュニケーション等への取組みを実施する理由は何ですか。（複数回答可）

回答事業者数	185
--------	-----

	選択事業者数	回答事業者数に対する割合 (%)
1 企業としての社会的責任のため	160	86.5%
2 企業イメージを向上させるため	71	38.4%
3 住民等から要請があったため	7	3.8%
4 住民等と良好な関係を築くため	67	36.2%
5 過去に住民等とのトラブルまたは事故があり、その対応のため	2	1.1%
6 環境保全、リスク管理等の社員教育のため	73	39.5%
7 行政から指示があったため	13	7.0%
8 本社、関連会社等の方針	73	39.5%
9 その他	6	3.2%

Q 6. 前問で「その他」を選択した方は内容をご記入ください

- ・ 近隣神社の祭りイベント（流鏝馬）の協賛
- ・ ここは工業団地であるため、工業団地会（二工会）を作り自主的に地域住民との交流は夏祭りや香水作りでコミュニケーションを行っている。
- ・ PRTR届出を行っている
- ・ エコアクション21要求事項
- ・ Q 2 記入内容同様
- ・ ISO 14001 を認証取得している企業としての取組み、活動。

Q 7. リスクコミュニケーション等への取組みを実施しない理由は何ですか。（複数回答可）

回答事業者数	39
--------	----

	選択事業者数	回答事業者数に対する割合 (%)
1 コストがかかるため	4	10.3%
2 人手がないため	19	48.7%
3 地域とのつながりがないため	12	30.8%
4 リスクコミュニケーションを実施する知識、スキルがないため	22	56.4%
5 必要性が感じられないため	7	17.9%
6 その他	3	7.7%

Q 8. 前問で「その他」を選択した方は内容をご記入ください。

- ・ 有害物質の使用が殆ど無い。所在地が工業団地内のため近隣住民がいない。隣接する企業様、工業団地会より化学物質リスクコミュニケーションについて要望が無い。
- ・ 社内ルールにより徹底して運用管理を行っているため
- ・ 工業団地内にあり、地域住民との接点が無い

Q 9. リスクコミュニケーションに取り組む際に、どのようなものがあれば実施しやすくなると思いますか。(複数回答可)

回答事業者数 206

		選択事業者数	回答事業者数に対する割合 (%)
1	リスコミ実施のガイドライン、マニュアル	136	66.0%
2	リスコミ実施事例の紹介	138	67.0%
3	リスコミについての講習会、講演会	82	39.8%
4	専門家(アドバイザー)の派遣	19	9.2%
5	行政の助言、仲介	32	15.5%
6	行政による場の提供	26	12.6%
7	その他	2	1.0%

Q 11. リスクコミュニケーション等で、興味があることがあればご記入ください。

- ・ 住民への説明の仕方
- ・ 環境影響が少ない企業の取組が知りたい。
- ・ 事例紹介として、リスコミを行なっている企業にて、公聴会のような場があれば、より具体的にイメージができると思う。
- ・ 現在の活動の中に取り込んで実施できることがあれば、教えていただきたいと思います。
- ・ 環境マネジメントシステムにESG/CSR/SDGsを取り込んだ事例の紹介
- ・ 取り組み事例

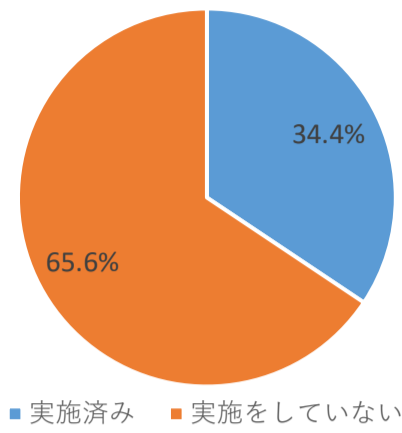
Q 12. 外部とのオンライン会議等を開催することが可能な環境が整備されていますか。

回答事業者数 224

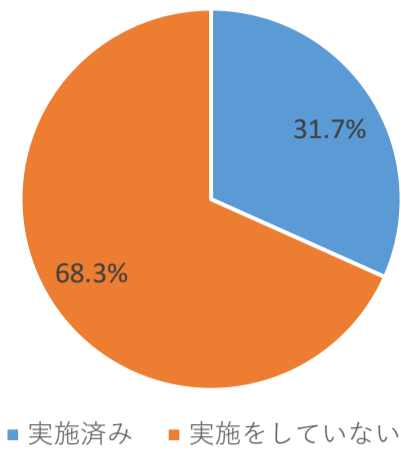
		選択事業者数	回答事業者数に対する割合 (%)
1	整備されている	192	85.7%
2	今後整備の予定である	12	5.4%
3	整備の予定はない	15	6.7%
4	無回答等	5	2.2%

Q 1

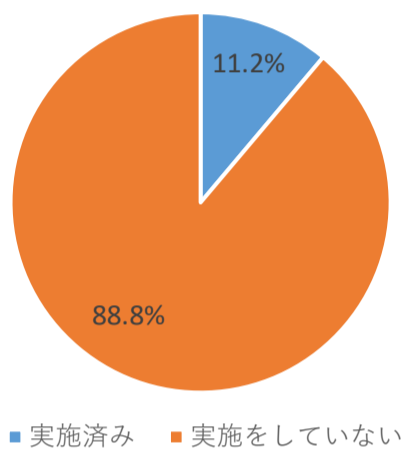
1 社内におけるリスクコミュニケーションに関する担当部門の設置



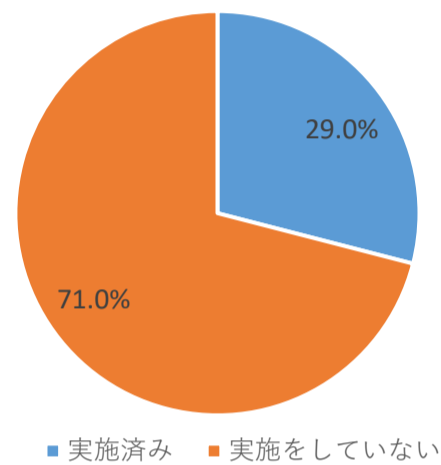
2 社内勉強会、研修会の開催



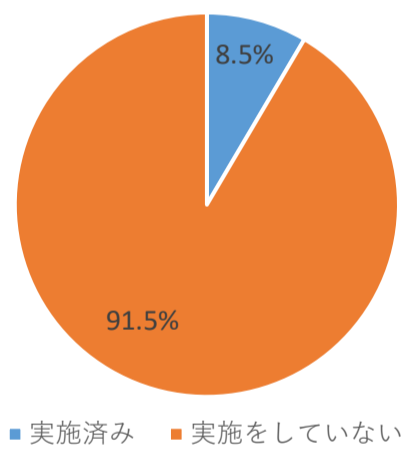
3 夏祭り、子供祭り等の催事の実施



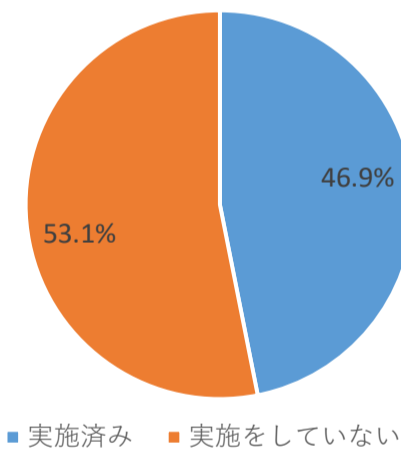
4 工場見学会の実施



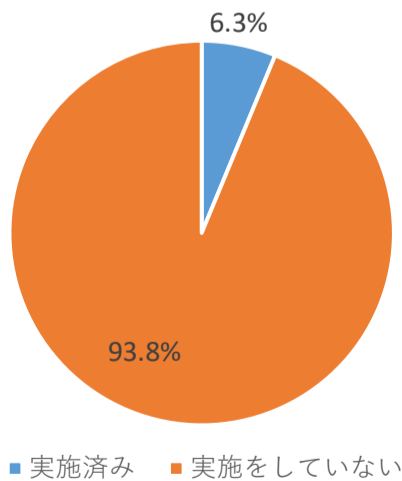
5 地域と連携した防災訓練の実施



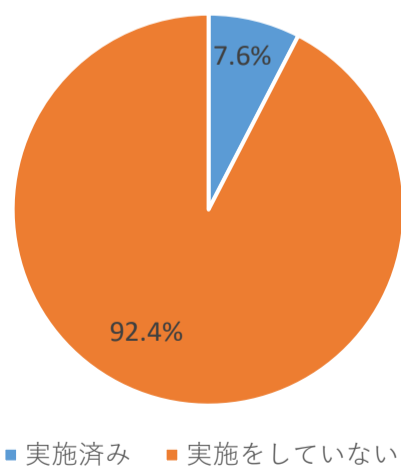
6 地域への説明会の実施



7 地域の方々への個別訪問



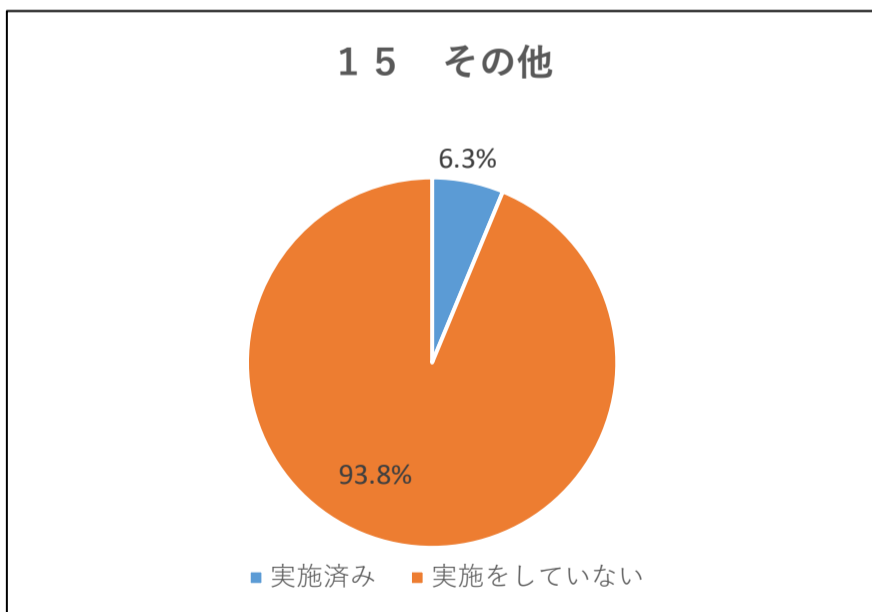
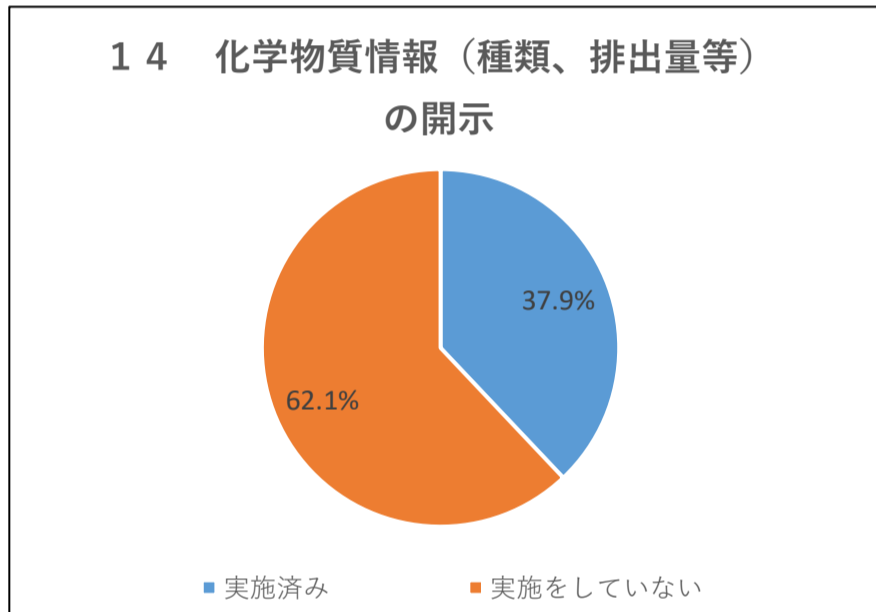
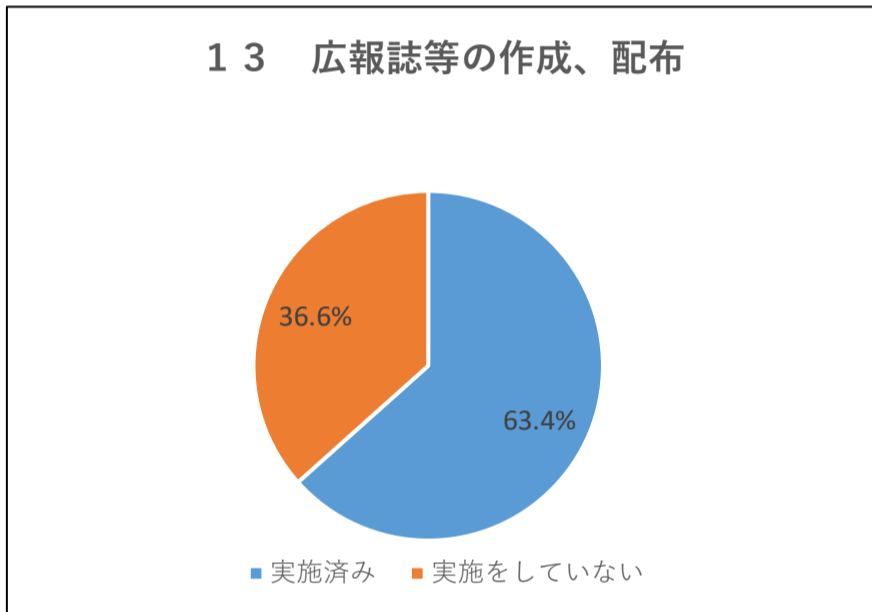
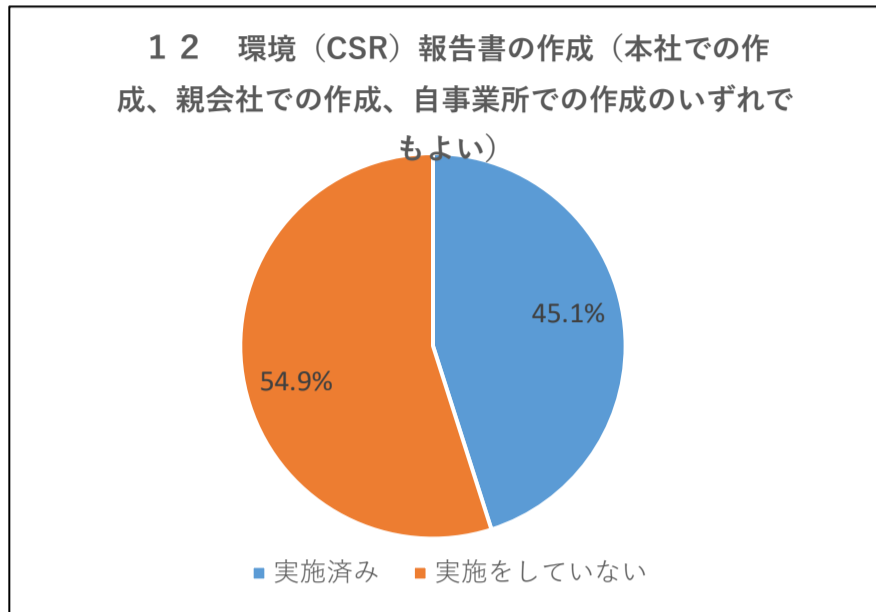
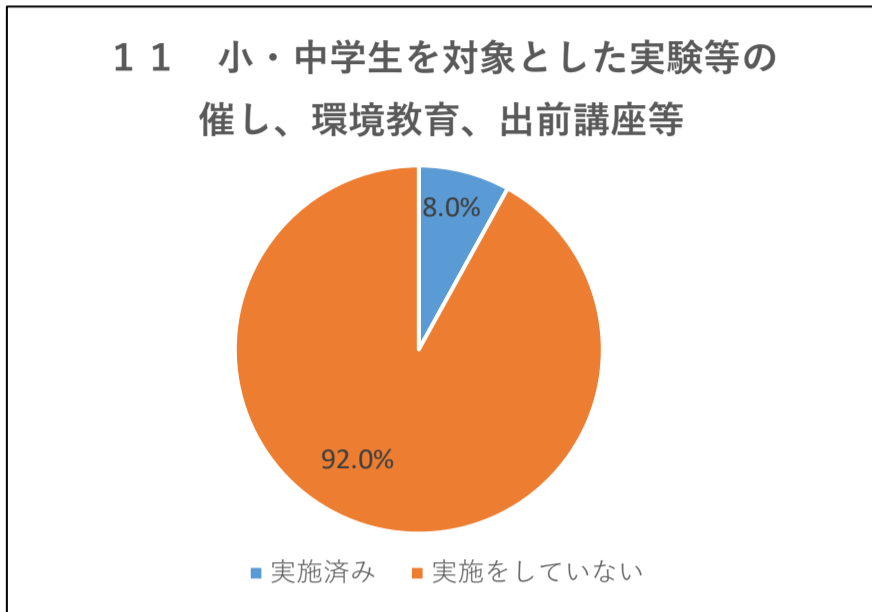
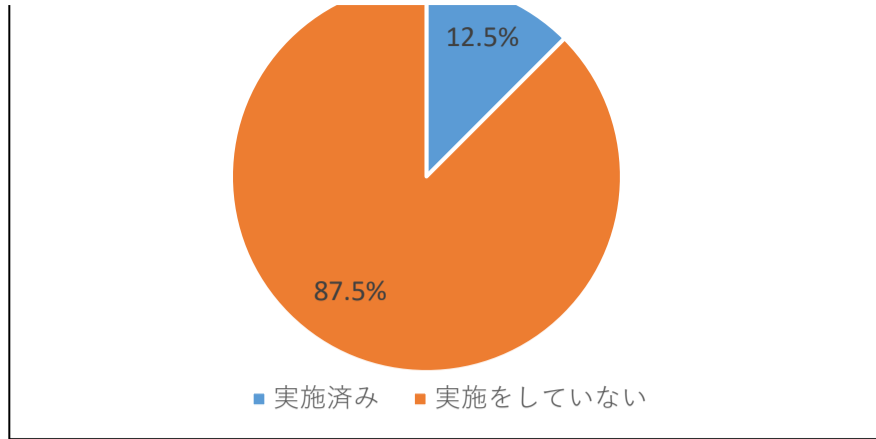
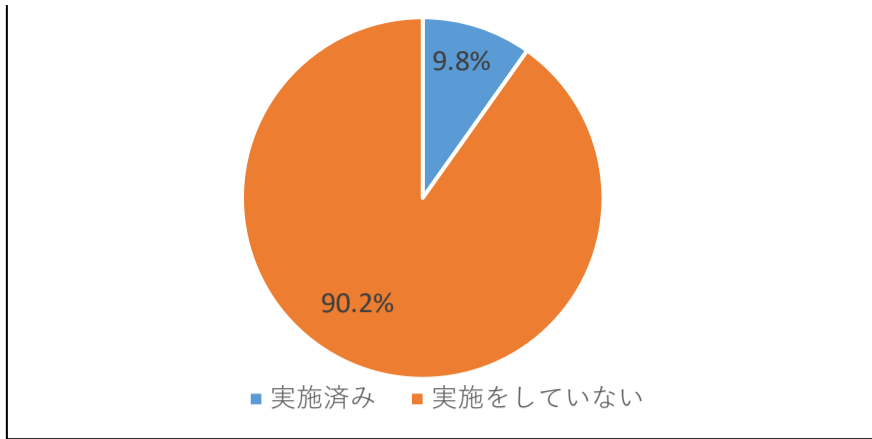
8 地域の清掃活動、環境保全活動への参加



9 自治会の集会に出席し、事業所の操業状況、環境対策等についての説明（会の設営、主催は地域の方々）

10 地域の方々との懇談会、懇親会等（会の設営、主催は地域の方々）

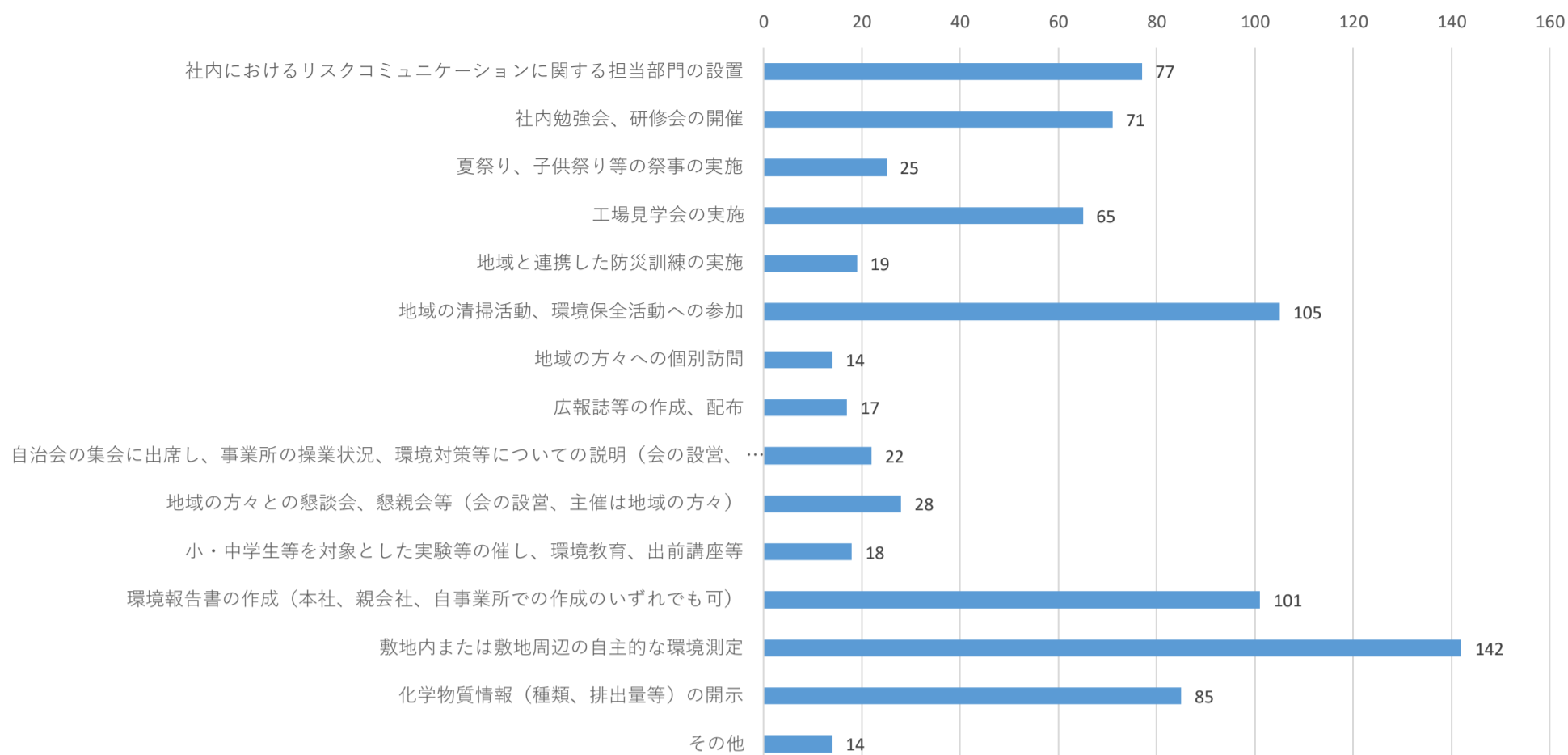




Q 1

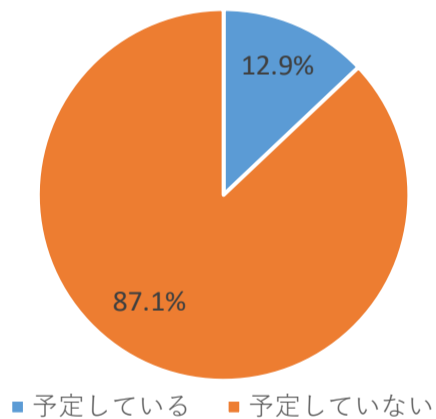
0 1. 貴事業所でのリスクコミュニケーションの推進等に関して、実施しているものをお答

えください。（複数回答可）

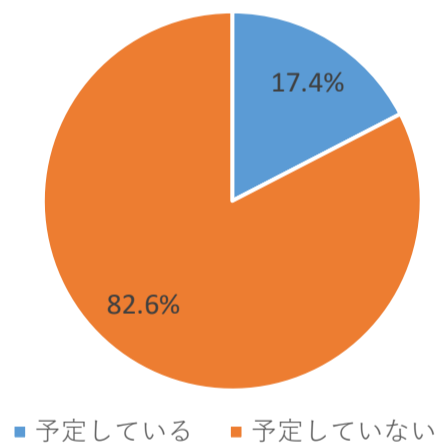


Q 3

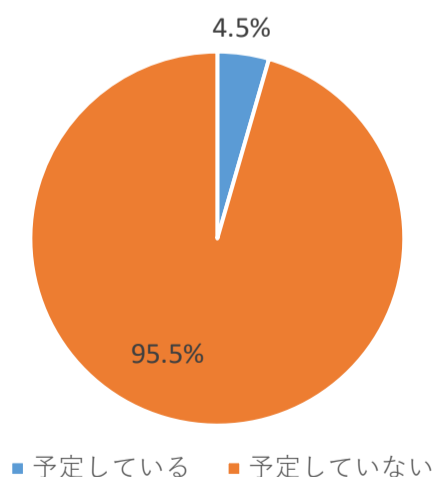
1 社内におけるリスクコミュニケーションに関する担当部門の設置



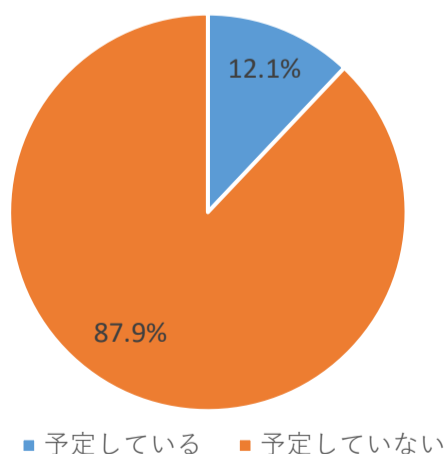
2 社内勉強会、研修会の開催



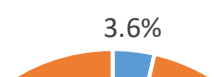
3 夏祭り、子供祭り等の催事の実施



4 工場見学会の実施

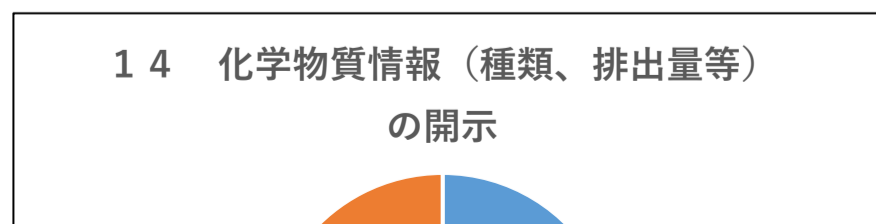
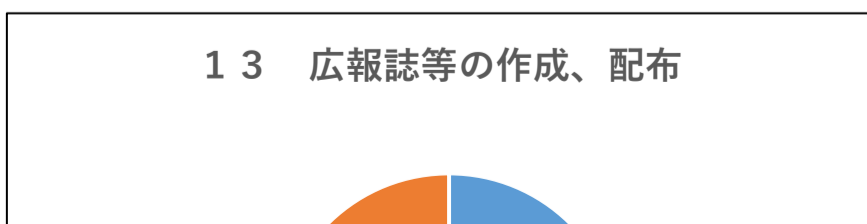
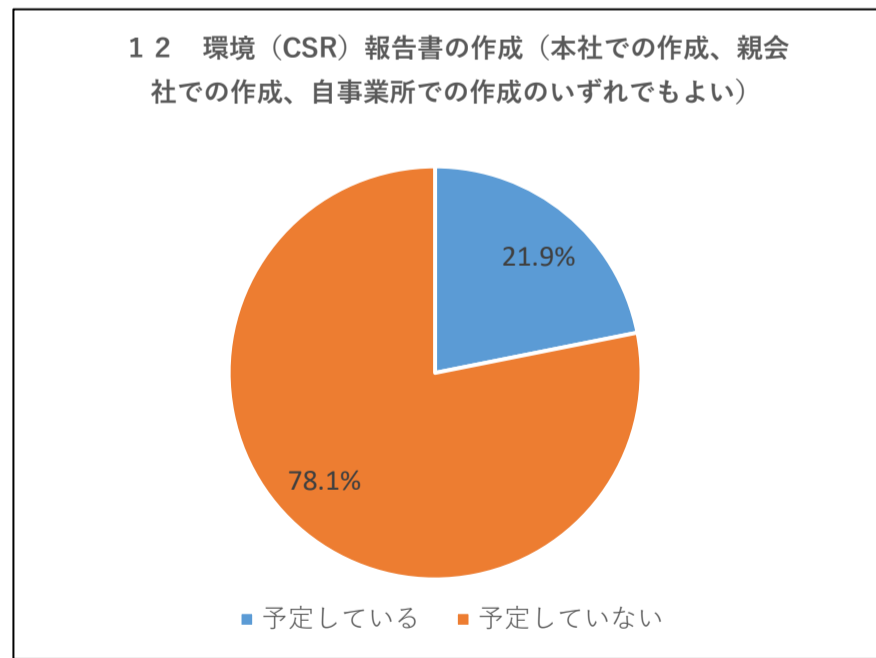
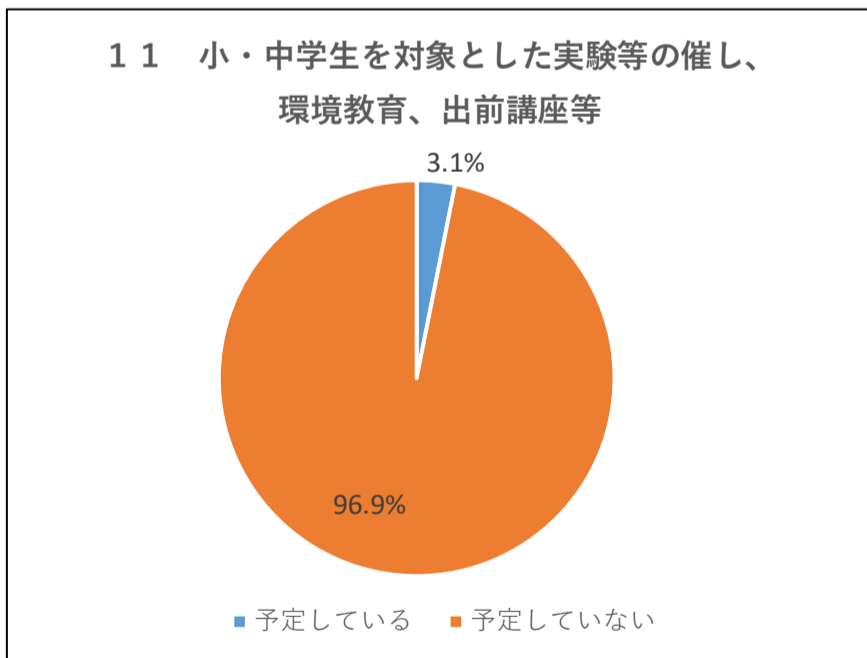
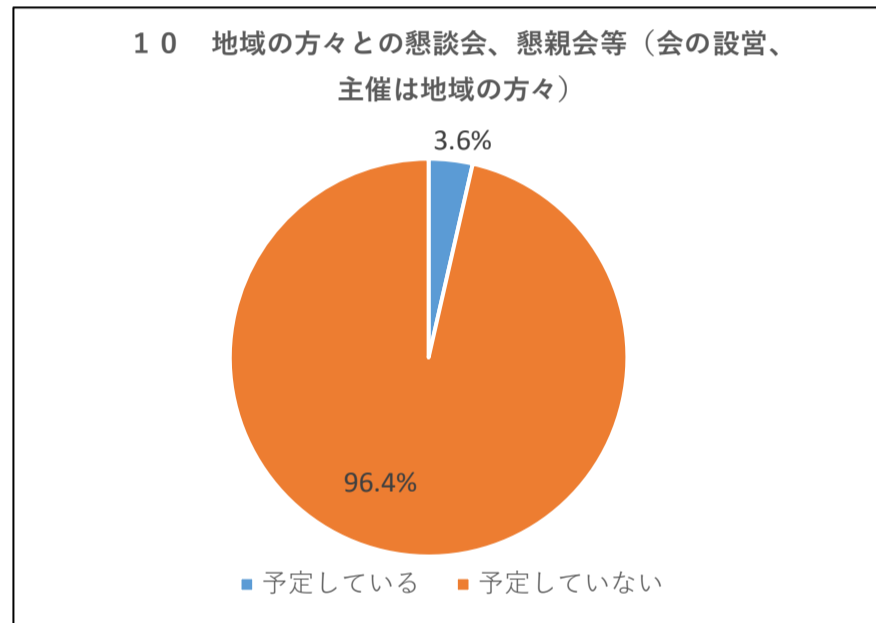
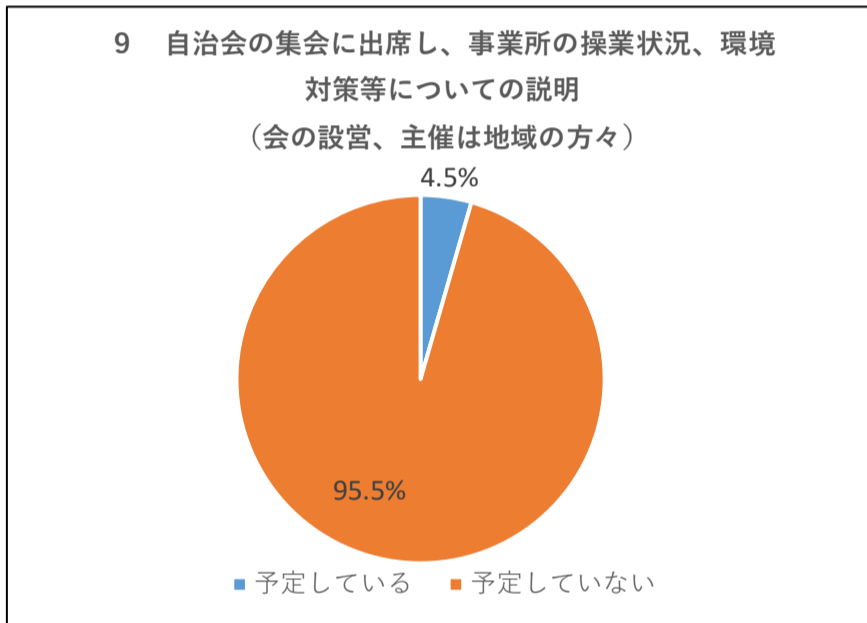
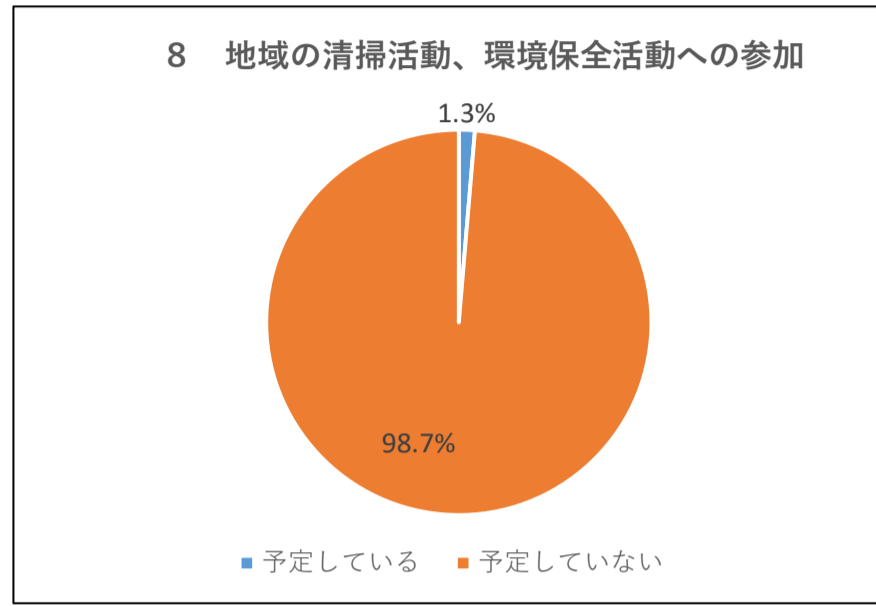
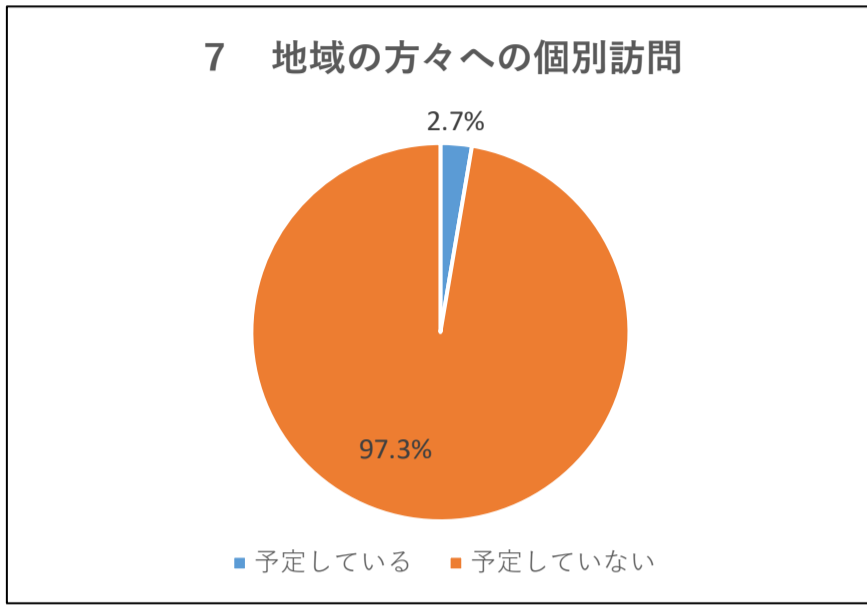
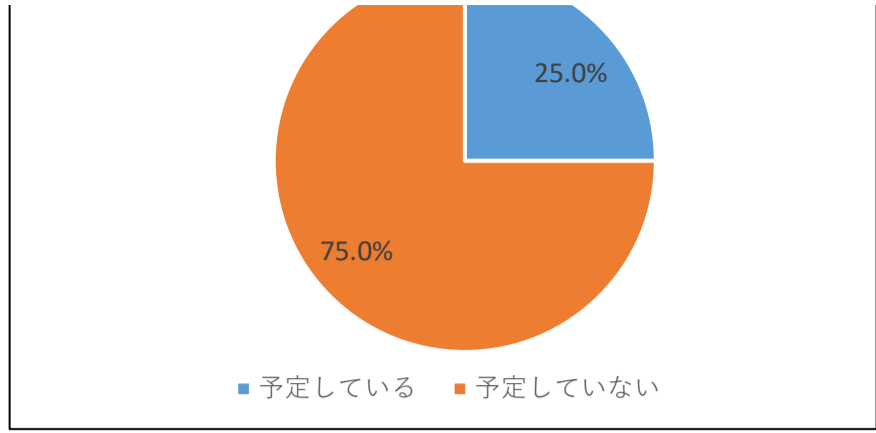
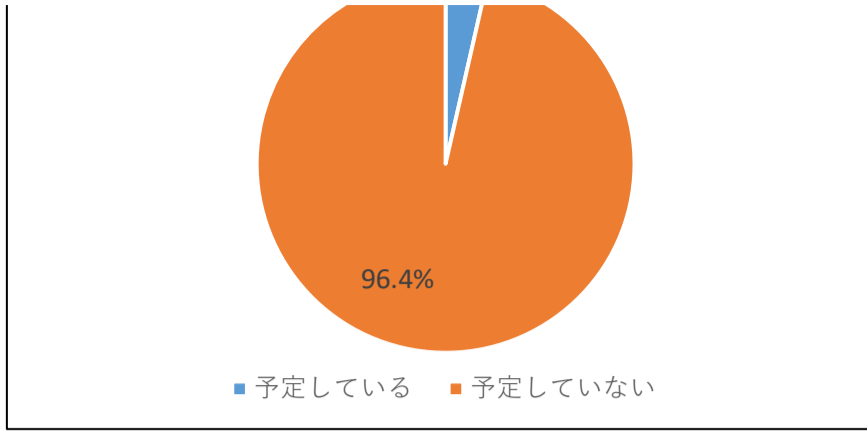


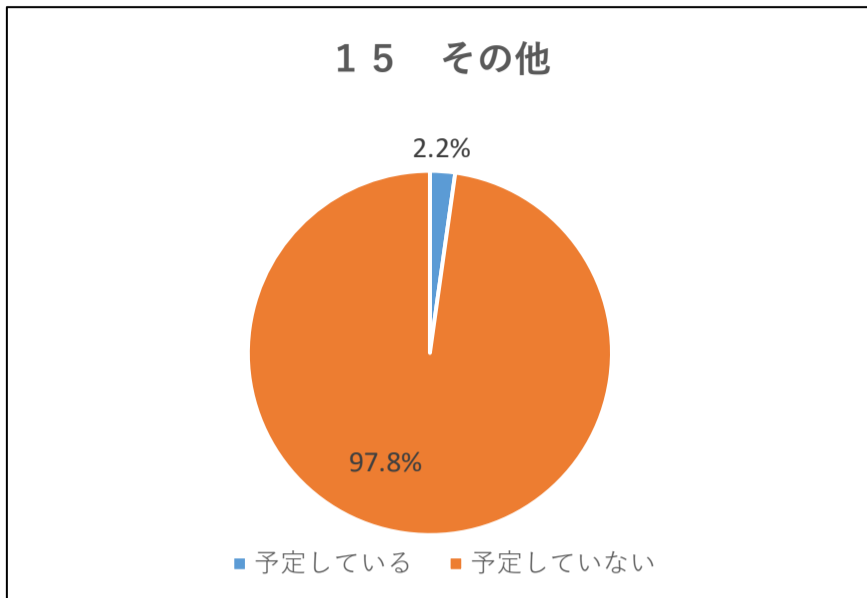
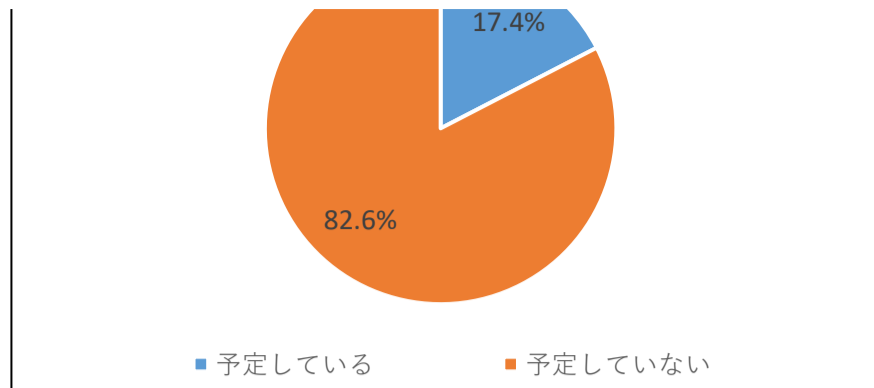
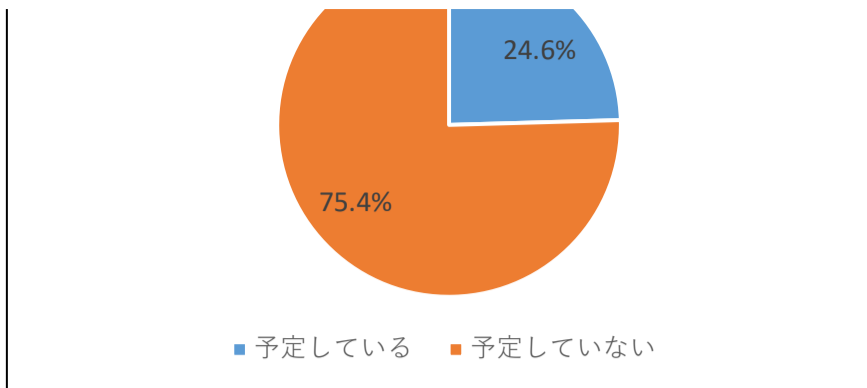
5 地域と連携した防災訓練の実施



6 地域への説明会の実施

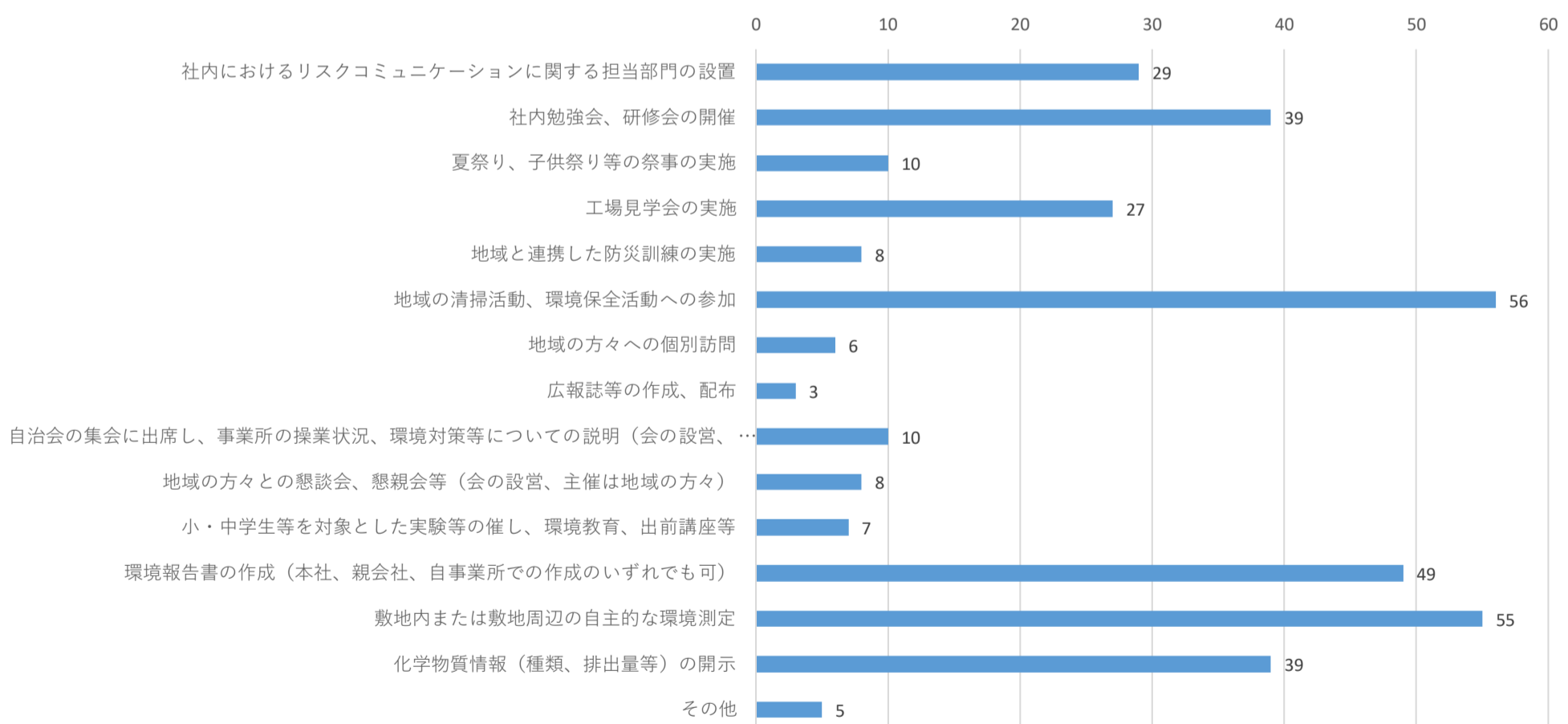






Q 3

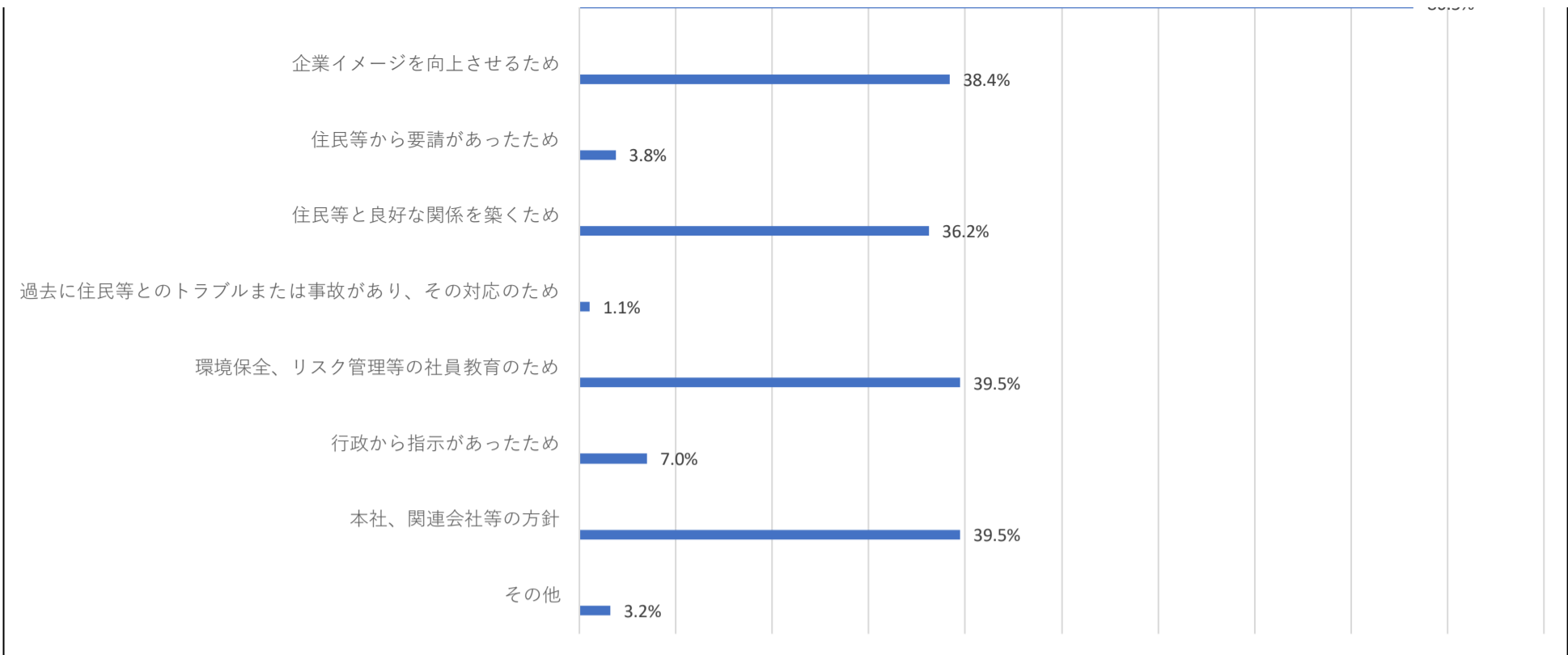
Q 3. 貴事業所でのリスクコミュニケーションの推進等に関して、実施を予定しているものをお答えください（複数回答可）



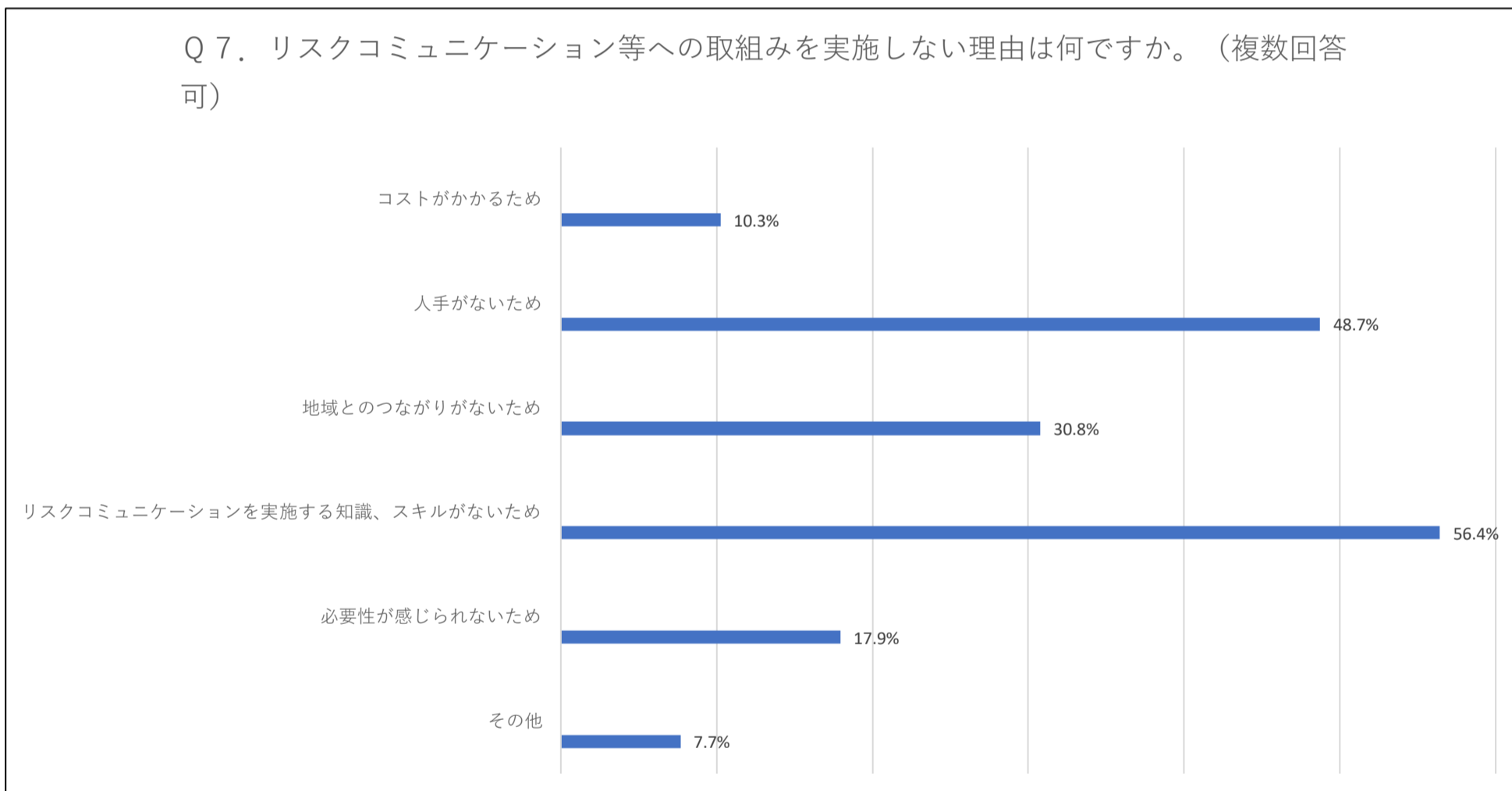
Q 5

Q 5. リスクコミュニケーション等への取組みを実施する理由は何ですか（複数回答可）





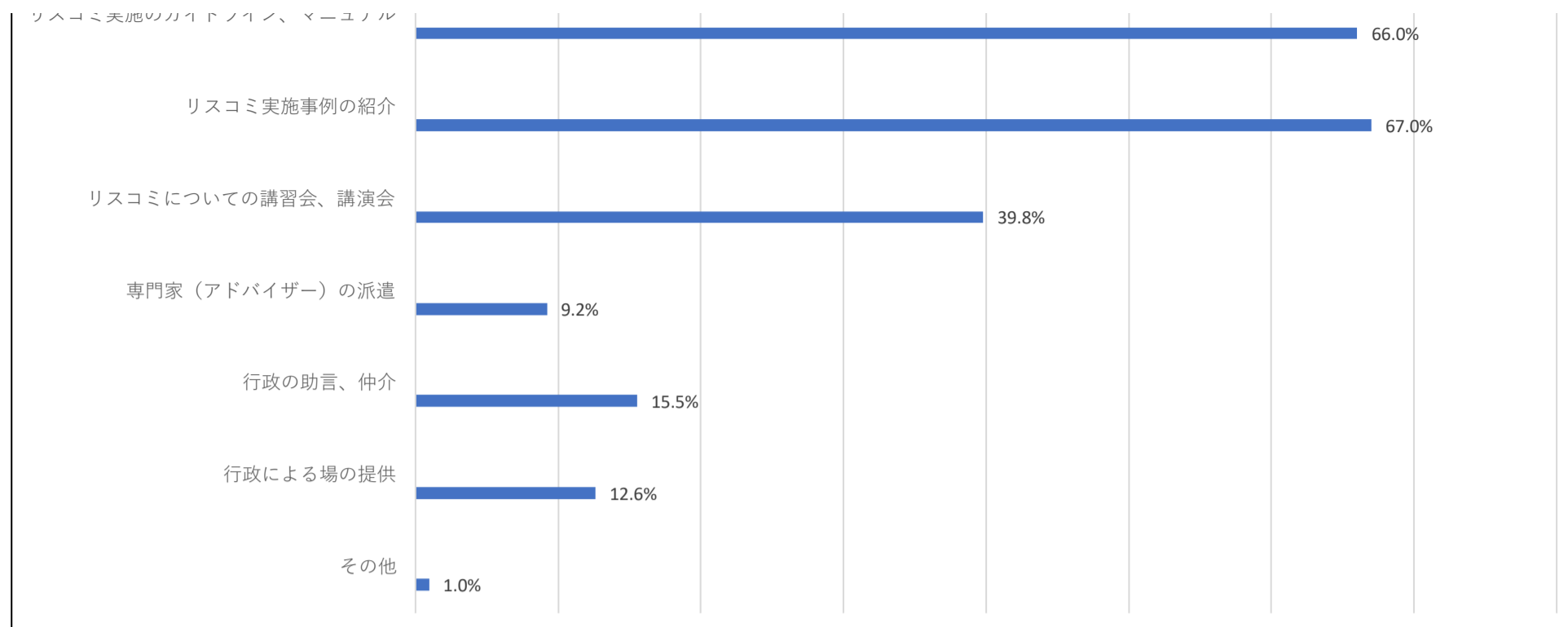
Q 7



Q 9

Q 9. リスクコミュニケーションに取り組む際に、どのようなものがあれば実施しやすくなると思いますか（複数回答可）

リスク実施のガイドライン、マニュアル



Q 1 2

Q 1 2. 外部とのオンライン会議等を開催することが可能な環境が整備されていますか。

